

科目名: ビジネス心理学入門		科目コード	EH94
科目主査: 齊藤 弘通		単位	2
担当講師: 植田 健太、齊藤 弘通		配当年次	3・4
授業の目的と概要	グループワーク: <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	カク・マイクの必要性: <input type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 望ましい <input checked="" type="checkbox"/> 不要
<p>ビジネス心理学とは、経営組織で働く人々の行動や集団での活動について、主に組織心理学の理論、概念を用いながら問題解決を図っていく学問です。具体的には、「人のモチベーション」、「人材の採用・評価」、「人材育成」、「職場におけるコミュニケーション」、「リスク管理」をテーマとして取り上げ、当該テーマに関わる主要な心理的概念や理論について学習します。</p>			
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:	
履修の前提となる知識 その他特記事項	初學者向けのスクーリングです。企業におけるマネジメントの事例などを紹介しながら、初學者にもわかりやすく解説します。		
テキスト	『ビジネスで一番大事な「心理学の教養」』酒井 穰, 中央公論新社, 2013年		
この科目の 到達目標	<p>①組織の定義や組織における人間観の変遷、組織の中で働く人々の採用・評価、育成、動機づけ、職場の人間関係やコミュニケーション、意思決定、リスク管理などに関わる心理的概念や理論について説明できる。</p> <p>②学習した理論、概念を、自身の仕事上の課題や自組織の課題解決に応用することができる。</p>		
成績評価 の方法	<p>①2日間、授業に出席をすることが前提です。</p> <p>②1日目終了後、1日目の授業内容に関する課題(論述問題)を提示し、その課題に対する記述内容を評価します。</p> <p>③2日目終了後、最終試験を課し、その解答内容を評価します。</p> <p>④最終試験の際、テキスト、配布資料、ノートを参照することは可とします。</p>		
事後学習	授業を通して学習した理論や概念を、自身の仕事上の課題や自組織の課題解決にどのように応用できるかについて考察してください。		
事後学習の 参考文献	<p>『経営とワークライフに生かそう! 産業・組織心理学』山口 裕幸・高橋 潔・芳賀 繁・竹村 和久, 有斐閣アルマ, 2006年</p> <p>『マネジメントの心理学: 産業・組織心理学を働く人の視点で学ぶ』伊波 和恵・竹内 倫和・高石 光一, ミネルヴァ書房, 2014年</p>		
スクーリング受講時に用意するもの			
<input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具			